

【件名】

鎌倉駅西口喫煙所について

【内容】

10 数年前に鎌倉市に引っ越してきてからずっと気にはなっていたのですが…なかなか意見する場もわからず、時間もなく、我慢して過ごしてしまっていたのですが…ここに意見の場をみつけることができましたので書かせていただきます。

仕事のある日は朝、東口から地下ギャラリーを通り、西口へ出ています。

地下ギャラリー出口付近になると、濃いたばこの臭いが漂ってくるので毎回不快な思いをしています。

西口にある、いわゆる三角公園と呼ばれている時計台のある広場に喫煙所が設置されていますが、囲いもない場所での喫煙では、副流煙が広範囲に広がります。あの場所は子供たちも度々集合場所として利用していますし、通勤通学のために通る人もたくさんいます。

あんなに不特定多数の人が利用する場所に、喫煙所が必要なのでしょうか。

もし必要ならば、タバコの被害について騒がれている昨今、囲いをつけるなど配慮するべきではないのでしょうか。

鎌倉市は路上喫煙を禁止する区域があるなど受動喫煙防止に積極的に取り組んでいるはずなのに、と疑問に思っております。

鎌倉市として、施策していただけないのでしょうか。

【回答】

鎌倉駅周辺は路上喫煙禁止区域になっており、歩行喫煙やたばこのポイ捨て防止のため、鎌倉駅西口広場の時計台奥に喫煙所を設置しております。

当該喫煙所は、通行者等への影響が少なくなるよう、パーテーションや煙返しなどを設置し、さらに、現在の喫煙所にあるパーテーションの下部の隙間を塞いで、たばこの煙が地下道に流れ込みにくくなるよう改修を行いましたが、対策に限界があると認識しております。

路上喫煙禁止区域内の喫煙所については、鎌倉市まち美化推進協議会において今後の喫煙所のあり方について検討を行っており、受動喫煙防止対策を施した設備が必要であると考えています。

ご指摘の鎌倉駅西口広場の喫煙所については、受動喫煙防止対策を施した喫煙所の整備は難しいため、鎌倉駅西口駅前時計台広場の再整備に関する整備方針（素案）において、喫煙所を撤去することとしています。

引き続き喫煙マナーの向上や路上喫煙防止のための周知・啓発活動に取り組んでまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。